

第3章

正規表現ってなに？

3



とにかく「正規表現」って言葉が何だかわからないわ。「愛情表現」と関係ある？



いえ、「機械処理しやすいよう型にはめた表現」ということです。だからテキストの検索／置換に使えるんですよ

それって何がどう便利なの？
どこで使えるの？

レディー

正規表現は淑女のたしなみです

8

章タイトルリスト

「@frame:namida」だけだとこういう表示になります



ルールに沿って「@frame:jito with back000」と書くとこうなるのだ



画像も入る。拡張しても基本はMarkdownだから

pattern

`(\d{3})-(\d{4})`

repl

`『\2=\1』`

すごーい



「@frame:shock in fslim」
だよ



「@frame:anone in fwide with back000」と書くとこうなる。
「表情 in コマサイズ with 背景」という書式。inとかwithに意味はない

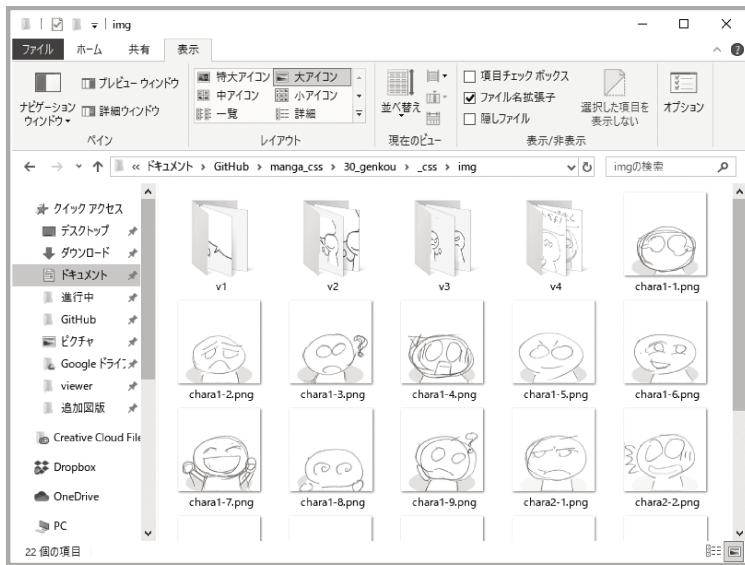
(ただのマルチクラス)
けど、文章っぽいほうが
理解しやすいかと。



※イラストは指示用のアタリです。

「マンガも描ける著者」の作品ほど表現力は高くありませんが、キャラのパートさえ用意しておけば、「マンガが描けない著者」でもMarkdownでマンガ付き解説書を執筆できるというところがポイントです。

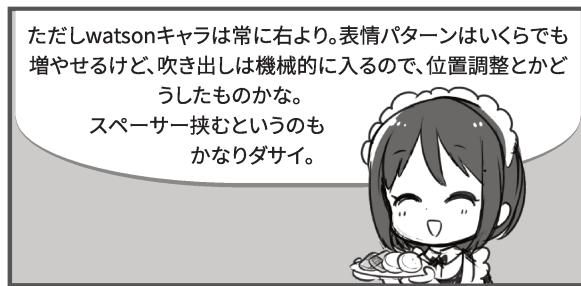
こういう感じにマンガのパート（キャラと吹き出し）を用意しておきます。



今回図中文字はSVGで入れるしかない可能性（PowerPointで書き出せる）
A5版1C、版面117×180mm、文字サイズは12Q、20H。コンパクトにまとめたい。
マンガは節頭と最後には原則入れたいです。話の要点は必ずマンガにしたい。



ページの途中でもマンガはスタートできるの



ただしwatsonキャラは常に右より。表情パターンはいくらでも増やせるけど、吹き出しは機械的に入るので、位置調整とかどうしたものかな。
スペーサー挟むというのもかなりダサイ。

ソースコード

```
@div:container  
@frame:namida  
「@frame:namida」だけだとういう表示になります  
@fend  
  
@frame:futari in ffull  
画像も入る。拡張しても基本はMarkdownだから  
<svg width="79.886mm" height="9.137mm" viewBox="0 0 79.886 9.137">  
  <image width="228.247" height="26.106" xlink:href="img0/chap4zu5.JPG"  
    transform="translate(0,0) scale(0.35)">  
</svg>  
  
@fend  
  
@divend
```

変換後のHTML

```
<div class="container">  
  <div class="frame namida"><div class="serif">  
    「@frame:namida」だけだとういう表示になります  
  </div></div>  
  
  <div class="frame sad watson with back000"><div class="serif">  
    ルールに沿って「@frame:sad watson with back000」と書くとうなるのだ  
  </div></div>  
  
</div>
```

テーマが正規表現として試作です



見出しお嬢様とメイドの名前の設定

IT関連のセリフだけで話を面白くするのは限界があるので、表情を大げさにするといふか、キャラクターの顔を見るだけでホッコリして楽しく読める方向に持っていく表情を付けたら少しよくなっ吹き出しの大きさをセリフに合わせたいもうちょっと自然な吹き出しにしたい。

ソースコード

```
@div:container
@frame:namida
「@frame:namida」だけだとこういう表示になります

@divend
```

IT関連のセリフだけで話を面白くするのは限界があるので、表情を大げさにするといふか、キャラクターの顔を見るだけでホッコリして楽しく読める方向T関連のセリフだけで話を面白くするのは限界があるので、表情を大げさにするといふか、キャラクターの顔を見るだけでホッコリし

Column

イラストレーターさんの案

お嬢様とメイドの名前の設定ですが、元気お嬢様が「アリス」、クールメイドが「雪」はいかがでしょうか？

また、性格や口調ですが、元気お嬢様の方は教えられる側、メイドが教える側、となる事を念頭に、

- 元気お嬢様「これってどういうことなのかしら？」
- クールメイド「これは○○○ということです」
- 元気お嬢様「へえ！雪、あなたとっても詳しいのね！」

という感じで、よくあるメイドとお嬢さまの関係にしたいと思っています。あああああああああああああああ

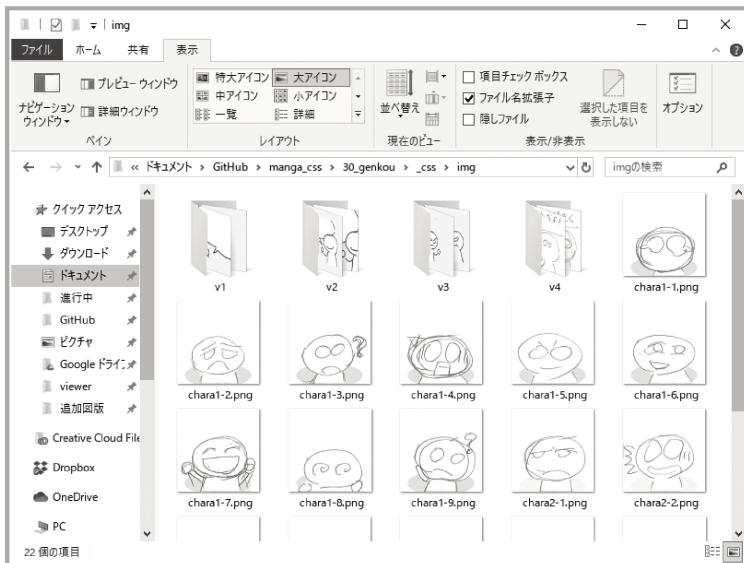
ランク3お嬢様とメイドの名前の設定

ランク3は普通の小見出し。2~3行取りに近いスペース感で。ランク3は普通の小見出し。2~3行取りに近いスペース感で。ランク3は普通の小見出し。2~3行取りに近いスペース感で。

◆ランク4見出しランク4見出しランク4見出し

ランク4はもう1ランク下の小見出しが必要なときに使う。本文と同サイズで太い。コラムの見出しにも使用。

図タイトル（必要？）



画像のキャプション。図中文字を入れたい場合はSVGで編集するしかないです。

ランク4はもう1ランク下の小見出しが必要なときに使う。本文と同サイズで太い。コラムの見出しにも使用。

ランク5見出しランク5見出しランク5見出し

ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予定。ク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予ランク5は今回使用しない予定。ランク5はしない予定。ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予定。ランク5は今回使用しない予定。ランク5

は今回使用しない予定。ハイパーリンクも黒、下線なしで表示されるようにしたい：
<http://libroworks.co.jp>ハイパーリンクも黒、下線なしで表示されるようにしたい：
<http://libroworks.co.jp>

- 箇条書き
- 箇条書き
- 箇条書き

ランク6見出しランク6見出しランク6見出し

ランク6はソースコードや表のタイトルとして使用。ランク6はソースコードや表のタイトルとして使用。ランク6はソースコードや表のタイトルとして使用。ランク6はソースコードや表のタイトルとして使用。本文本文本文本文本文本文**強調は太字+アンダーライン**本文中のエスケープ（code要素）は、書体が他と変わらないようにしたい

- 箇条書き
- 箇条書き
- 箇条書き

IT関連のセリフだけで話を面白くするのは限界があるので、表情を大げさにするというか、キャラクターの顔を見るだけでホッコリして楽しく読める方向に持っていく表情を付けたら少しよくなっ吹き出しの大きさをセリフに合わせたい。

引用文も一応用意しておく？ 1～2字下げ、斜体。明朝？引用文も一応用意してておく？ 1～2字下げ、斜体。明朝？引用文も一応用意しておく？ 1～2字下げ、斜体。明朝？引用文も一応用意しておく？引用文も一応用意しておく？

表タイトル

表組み	表組み	表組み
表組み	表組み	表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み
表組み	表組み	表組み
表組み	表組み	表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み表組み

※注意書きのsmall要素。ぶら下げにしたい